

- 近畿経済産業局が京都で開催した合同企業説明会等、県外の合同企業説明会にも積極的に参加し留学生や理系人材等、多様な人材と数多くの接点を作り、人材確保に成功。
- 上記、合同企業説明会で採用した人材が活躍している姿を見た既存メンバーにも好影響が出ている。

（きつかけ）

① 取組前

多様な人材の確保が急務

- ✓ これまで県内のマッチングイベントに参加してきたが出会う求職者の数や人材の多様性（留学生や語学に堪能な人材、理系人材等）という点において課題を感じていた。

ジョブローテーションによる新視点での改善

- ✓ 業務の属人化を防ぐため、また新たな担当者の別の視点を活かした改善点の発見を狙い、ジョブローテーションを積極的に実施している。

新入社員の活躍に刺激

- ✓ 直近では県外実施の合同企業説明会で留学生1名、理系人材1名を採用することができた。当社の製造ラインは独特な製法を採用しており幅広い工程があるが、通常半年で一人前になるところキャッチアップが早く3か月で一人前に育ち、大活躍している。
- ✓ 新人の活躍を見た同部署の既存社員から上位職の仕事に挑戦したいと申し出が出る等、個人の活躍にとどまらない周囲メンバーや組織に好影響が出ており、今後のジョブローテーション先でも同様の効果が出ることを期待している。



新入社員教育

② 取組内容や仕組み

県外の合同企業説明会にも積極的に参加

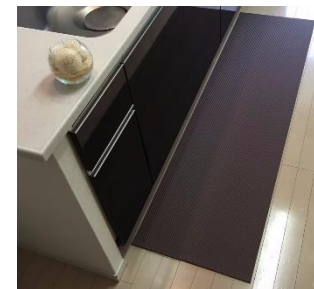
- ✓ 総合職で多様な人材を求めており、そういった人材と数多く接点をもつため近畿経済産業局が県外で開催する合同企業説明会に積極的に参加。具体的な仕事内容やその仕事の面白さ・やりがいを語る社員による説明を行い当社の魅力を発信していった。



説明会の様子

合同企業説明会での効果的な説明

- ✓ ジョブローテーションの取組の成果でもあるが、営業や製造経験のある人事担当者が合説で会社説明をするため、“生きた言葉”での具体的な説明ができた。
- ✓ 一方、技術開発のエキスパート社員が専門的でマニアックな説明も行い、そこにピンポイントに興味をもつ人材は自社との相性が良く定着が期待できる。



当社製品の使用例

③ 取組後（効果）